第４次総合計画　管理事業を構成する予算事業の評価シート

評価対象年度	令和３年度

施策コード	723	施策	地域におけるスポーツの振興
管理事業	スポーツ推進事業	所管部局	都市魅力部

1	所管室課	文化スポーツ推進室	事業名	生涯スポーツ促進事業

事業概要

スポーツ大会・教室等実施、各地区市民体育祭補助、スポーツ大会参加経費助成、障がい者スポーツ振興、運動習慣化推進、地域スポーツ促進・サポート

活動実績

【聖火リレーに係る拡充】
（１）市長杯（旗）スポーツ大会、各種スポーツ教室等の回数・参加者数
　市長杯（旗）スポーツ大会は新型コロナウイルス感染症の影響により74大会中51大会中止
　審判講習会　　６種目　14講座　　参加者数　229人
　１日教室　　４種目　４講座　　参加者数　173人
（２）35地区（33か所）で開催される市民体育祭への補助金交付件数
　新型コロナウイルス感染症の影響により全地区中止　０件
（３）全国規模のスポーツ大会への経費（交通費）助成件数　　９種目　10件　12人
（４）障がい者スポーツ振興のため、体育祭、講習会を開催
　障がい者体育祭は新型コロナウイルス感染症の影響により中止
　視覚障がい者スポーツ講習会　開催回数　５回　参加者数　33人
（５）運動習慣化推進のため、市民スポーツ講座を開催　開催回数　２回　参加者数　33人
　ノルディックウォーキング（吹田スタイル）動画配信
（６）地域スポーツ促進のため、地区行事を各地区体育振興（協議）会に委託し実施
　全市行事　　２行事開催予定であったが、新型コロナウイルス感染症の影響で中止
　地区行事　　253行事開催予定のうち、161行事を開催（新型コロナウイルス感染症の影響で92行事中止）　　参加者数　8,029人

年度	R2	R3
決算額　（千円）	17,555	22,119
一般財源の比率（%）	100.0	100.0

事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題

地域スポーツや競技スポーツ、障がい者スポーツ等、個人の目的に応じたスポーツの機会を提供することは、市民の健康寿命延伸を図るうえで、大変重要であると考える。令和２年度に引き続き、令和３年度も新型コロナウイルス感染症の影響により事業が縮小されたため、引き続きの課題である参加者の固定化や地域住民への周知方法の改善等あるが、事業が効果的に進むよう取り組む。

評価の視点

※課題があるものは■
- □ 市民ニーズ、社会的役割
- ■ 有効性
- □ 効率性
- ■ 公平性
- □ 持続可能性

今後の実施計画の方向性・内容

継続

地域住民の運動習慣化の推進を進める。

2	所管室課	文化スポーツ推進室	事業名	学校体育施設開放事業

事業概要

学校体育施設開放、中学校運動場ナイター施設開放、千里山武道教室

活動実績

地域住民が身近な場所でスポーツを楽しむことができるよう、学校体育施設を開放したが、新型コロナウイルス感染症の影響により、主催スポーツ教室が、４か月から５か月の間、中止となった。

（１）地域住民を対象にした学校体育施設開放の開放回数・参加者数
　小学校（35校）　8,467回　　188,451人
　中学校（18校）　2,367回　　54,232人

（２）主にスポーツに親しむ機会の少ない勤労者層を対象にした、中学校運動場のナイター施設開放の開放回数・参加者数
　中学校（７校）　304回　6,343人

（３）千里山・佐井寺図書館他で開催した、千里山武道教室の開催回数・参加者数
　４種目　95回　1,635人

年度	R2	R3
決算額　（千円）	32,773	21,418
一般財源の比率（%）	74.6	94.7

事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題

地域住民を対象とした開放事業を実施しているが、課題であった夜間の小学生の利用について、利用の拡大を図った。利用方法や周知方法については、引き続き検討していく。
また、中学校運動場ナイター照明のLED化については、年次的に進める。

評価の視点

※課題があるものは■
- ■ 市民ニーズ、社会的役割
- □ 有効性
- □ 効率性
- ■ 公平性
- □ 持続可能性

今後の実施計画の方向性・内容

継続

ナイター施設使用料の金融機関口座からの引き落としを進める。

3	所管室課	文化スポーツ推進室	事業名	スポーツ関係育成事業

事業概要

社会体育関係団体育成、地域スポーツ指導者育成・研修、競技スポーツ指導者育成・研修

活動実績

競技スポーツの種目ごとの指導者や地域におけるスポーツ活動の指導・助言及び運営を担う指導者の養成・育成を図ったが、新型コロナウイルス感染症の影響で、社会体育リーダー養成講座が中止、公認スポーツ指導員養成講座が一部中止となった。

（１）社会体育リーダー事後研修（14回）
　６回開催（新型コロナウイルス感染症の影響により８回中止）　参加者数　215人
（２）スポーツ推進委員審判研修会（２回）　　新型コロナウイルス感染症の影響により全て中止
（３）スポーツ推進委員研究協議会（１回）　　新型コロナウイルス感染症の影響により中止
（４）公認スポーツ指導員事後研修（１回）の参加者数　29人
（５）公認スポーツ指導員研修会（実技４回）の参加者数　74人
（６）社会体育リーダー協議会役員研修会（１回）の参加者数　28人
（７）体育指導者研修会（１回）　　新型コロナウイルス感染症の影響により中止

年度	R2	R3
決算額　（千円）	5,591	6,070
一般財源の比率（%）	100.0	100.0

事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題

地域スポーツや競技スポーツの指導者が担う指導や助言、スポーツ行事の運営等は、市民の健康づくりや地域コミュニティの形成を図るうえで、大変重要であると考える。現在、地域・競技スポーツ指導者が高齢化しており、今後、スポーツ活動を継続的に実施していくためには、勤労者世代のスポーツ指導者を養成・育成することが緊急の課題となっている。

評価の視点

※課題があるものは■
- ■ 市民ニーズ、社会的役割
- ■ 有効性
- □ 効率性
- □ 公平性
- ■ 持続可能性

今後の実施計画の方向性・内容

継続

地域・競技スポーツ指導者の養成・育成を進める。

上記以外の予算事業　※　当該年度で廃止した事業、繰出事業などはこちらに記入。

所管室課	事業名	所管室課	事業名